

2023-2024年度



国際ロータリー テーマ

世界に希望を生み出そう

第2690地区 スローガン

希望の種を播きましょう。育てましょう。

益田ロータリークラブ スローガン

希望は心の太陽である

2024年2月2日〈金〉第1例会 第2976回

例会場：益田商工会議所2階会議室

事務局 TEL：080-2923-1616 FAX：23-7379 クラブ番号：14716

会員専用ページパスワード（英数半角）：masuda0078564085

I M記念ページパスワード（英数半角）：welcome20202021im

ロータリーの友電子版 ID：2690-00407

パスワード：00407-242

～～～プログラム～～～

12:30

◎開会の言葉

田上幹事

◎開会点鐘

田原会長

◎日本国国家「君が代」／ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱

◎4つのテスト唱和

廣兼直前会長

◎ゲストスピーカー&ビジター紹介

田上幹事

R I 第2690地区第5グループガバナー補佐 和原 勝博様（江津RC）

同 随行者 2023-24年度IM実行委員長 井上 智道様（江津RC）

お2人には後ほどお話を頂きます。週報の末尾にIM案内文書を別紙添付しています。

◎2月慶祝報告 2月は慶祝該当者はありません。

◎食事案内《きりた》

安野SAA

以下午後の部

◎会長挨拶

田原会長

◎スマイル報告

安野SAA

◎幹事報告

田上幹事

1. 2月のロータリーレートは\$1=¥147です。

2. 次週2月9日2月第2例会は増野会員のイニシエーションスピーチの予定です。なお、2月9日例会終了後、2月第9回理事会を開催しますので、理事の方はご出席をお願い致します。

3. 2月8日木曜日15時30分～30分程度を目処に、明誠高校インターアクトクラブと合同で、奉仕活動「妙義寺清掃奉仕」を行います。日程の空いている方は参加をお願い致します。なお、妙義寺宛てに送付した依頼書をレターケースにアップしました。

4. 2月16日は休会となります（休日を含む週：建国記念の日）。

2月23日は休会となります（当日祝日：天皇誕生日）。

5. 今年度の明誠高校インターアクト例会開催予定は、3/5（火）で、明誠高校Mラボ（3号館3F）、16時～16時20分の予定です。今回は水曜日ではなく火曜日です。振るってご参加をお願い致します。なお、例会プログラム中に「ロータリアン・スピーチ」がありますので、参加される方は、30秒～1分程度の挨拶を考えておいてください。

6. 能登半島地震支援金はクラブより1万円寄付しました。

7. 本年6月15日（土）に古瀬俱之ラーニングファシリテーターと石倉地区ガバナーの共催でクラブ入会3年未満の新会員を対象とした研修セミナーが実施される予定です

8. 4月7日地区研修・協議会が岡山コンベンションセンターで開催されます。出席者確保の

ため、この日はできるだけ予定を入れないようお願い致します。また、出席が決まった方は予めロータリーの友のバックナンバーを読んで予習しておいて下さい。ちなみに、職業奉仕部門にご出席の方であれば、1月が職業奉仕月間ですので、過年度分のロータリーの友1月号を読んでおけば安心です。過年度分のロータリーの友は、会員専用ページ（活動・例会（予定表兼実績表））及び「ロータリーの友 ライブラリー」からダウンロードできます。

9. 1月理事会で承認された3月1日以降の予定は以下のとおりです。

3月1日 矢富会員スピーチ「矢富邦久カンボジアの旅」後編

3月8日 P E T S 報告（永島会員）

3月15日 I M 報告（I M 参加者）

3月22日 休会（休日を含む週、春分の日）

3月29日 お花見例会

4月5日 外国語指導助手のゲストスピーチを予定

4月12日 地区研修・協議会（4月7日実施予定）報告

◎委員会報告

クラブ管理運営委員会

会員数	出席	欠席	長欠	H C 出席率	M U
21名	14名	7名	0名	66.7%	0名

本日のMY箸の使用率は / でパーセントでした。

会員スピーチ(田上会員)

「最近処理した消費者事件」

◎閉会点鐘

13:30

田原会長

MU

創立S36年1月24日 THE ROTARY CLUB OF MASUDA 承認S36年3月16日

会長 田原裕司 副会長 永島一忠 幹事 田上尚志 副幹事 佐々井美穂 会計 重親政継 SAA: 安野光雄

2023年1月19日会長挨拶

別紙記載のとおり。

2023年1月26日会長挨拶

別紙記載のとおり。

注意事項

- ① 例会にはできるだけマイ・箸をお持ち下さい。

欠席届出の方法について

- ① 予め例会に欠席することが分かっている場合には、火曜日までに事務局（サウンド・パレット）に連絡する。出席の場合は連絡を要しないものとする（出席連絡をしても構わない。）。
- ② 連絡方法は会員の多くが見られるLINEグループを推奨するが、LINEグループへの参加は自由であるし、LINEを好まない会員もいるので、連絡方法はFAX（サウンド・パレット：0856-23-7379、電子メール（アドレス：rcmasuda@tx.miracle.ne.jp））、電話

(益田ロータリークラブ事務局専用携帯電話：０８０－２９２３－１６１６) など、特に制限は設けないこととする。

- ③ 事務局は、水曜日の最初の仕事として、例会欠席予定者をＬＩＮＥグループで発表し、会員に確認を求める。但し、ＬＩＮＥグループ不参加者に対してはショートメール、電子メール、ＦＡＸ、電話など適宜の方法を用いる。
- ④ 急用で欠席することもあるので、欠席する場合には火曜日を過ぎていても連絡する。火曜日までの連絡を失念していた場合も同様とする。

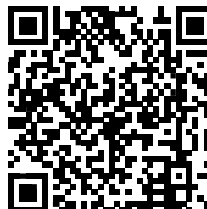
会員専用ページへのＱＲコードはこちら



会員専用ページレターケースへのＱＲコードはこちら



ウェブＩＭ記念サイトへのＱＲコードはこちら



2023-2024年度第5グループ和原勝博ガバナー補佐 プロフィール



和原 勝博（わはら かつひろ）

第5グループ

江津ロータリークラブ所属

生年月日：1955年8月30日

事業所：大成電気水道工業株式会社江津営業所

役職：常務取締役江津営業所長

職業分類：電気工事

【ロータリー歴】

2007年 江津ロータリークラブ入会
2011-12年度 江津ロータリークラブ幹事
2014-15年度 第50代江津ロータリークラブ会長
2015-16年度 地区インターアクト委員
2017-18年度 米山カウンセラー
2021-18年度 クラブロータリー財団委員長

ポール・ハリス・フェロー（2回）



2024-25 年度テーマ講演

ステファニー A. アーチック
国際ロータリー会長エレクト
2024 年 1 月 8 日

ロータリーファミリーの皆さま、こんにちは。魅力あふれるチーム (the Irresistibles) である 2024-25 年度地区ガバナーの皆さまに向けてお話しでき光栄です。私が皆さまを「マイファミリー」(私の家族) と呼ぶとき、単に親切心からそうしているわけではありません。本当に、皆さまを家族同様に思っています。

今日は、ロータリーファミリーのとても大切なメンバーたちに特別なスポットライトを当てることから始めたいと思います。数週間後に私は、素晴らしいヘルスワーカーの女性たちとお会いするためにパキスタンを訪れます。

ポリオをあらゆる場所から根絶することは、パキスタン全土でこの難しい仕事を一つずつこなすことを意味します。それは、困難で、時には危険な仕事です。女性たちは、文字通り、山を登って人里離れた場所で子どもたちに予防接種をしますが、それは困難さの半分にも及びません。彼女たちは、誤情報や先入観と絶えず闘わなければなりません。

パキスタンで、そして世界でポリオが根絶されたら、その大部分はこれらの女性たちのおかげです。

皆さまの多くはこれらのワーカーと決して会うことはないでしょう。でも、皆さまが彼女たちをサポートし、その貢献を大切にしていることを、パキスタンに行ったら彼女たちに知ってもらいたいと思います。現地で彼女たちとシェアできるよう、ぜひ総立ちの拍手を送ってください…。カメラの準備をしますので、ちょっとお待ちください。

大きな拍手に加えて、これらのヘルスワーカーとポリオ根絶活動を支援する最善の方法は、認識向上と資金調達です。クラブまたは地区のポリオプラス・ソサエティへの参加や設立は、今からでも遅くありません。私たちの寄付に対しては、ビル&メリンダ・ゲイツ財団が引き続き 2 倍額を上乗せしますが、年次募金目標である 5,000 万ドルを私たちが達成することが条件となります。

認識向上を促すには、地元の議員や政府のリーダーに連絡し、ポリオが現在も脅威であることを伝えて、ポリオ根絶への支援を呼びかけてください。ポリオは今も私たちの最優先事項であり、最大限のコミットメントが必要とされます。成すべき重要な仕事はまだ多くあります。

ありがたいことに、活動をしやすくし、クラブでの体験を魅力的なものとするために、ロータリーの行動計画があります。そこからロータリーのマジック(魔法)が始まります。分断された世界を癒すには、そのマジックが必要です。世界の武力紛争と避難民の数は、驚くほどのスピードで増加しています。ポジティブなインパクトをもたらしたければ、私たちがベストを尽くす必要があります。

これは、組織としての私たち自身について、いくつかの変更を加える必要があるかもしれないことを意味します。変化に対して不安を感じるかもしれませんが、私たちが共に変化すればそれも和らぎます。

そのことを念頭に、クラブがよりよくなるために変化し、ロータリーの強さを維持できるよう、皆さま全員に行動計画の推進者となっていただくようお願いいたします。行動計画には継続の余地が十分にあります。この計画は、ロータリーの最善のアイデアを捨てるのではなく、それを土台として築いていくものです。

行動計画は、地区内のクラブでの体験をよりよくするのに役立つ手段であると考えてください。皆さまには影響力があることを忘れないでください。クラブを設立するのは地区ガバナーです。皆さまは、クラブのリーダーが創造的に考え、既存会員と将来の会員のために魅力的な体験を生み出せるよう後押しできます。これは、皆さんの地区でのやり方を変えることを意味するかもしれません。地区が過去 50 年間に同じ方法で物事を行ってきたのであれば、おそらくそれを見直す時が来ているでしょう。行動計画は、クラブの強みと弱み、改善点を特定する上で役立つものです。

地区内のクラブが活発に活動していない場合、または会員が減っている場合、地域社会にもっと合った新クラブを結成する時が来ているのかもしれませんが。クラブ会員が何を望んでいるのかを尋ね、地域社会のニーズとの橋渡しをしましょう。クラブや地区が長年変わっていないからといって、誰も変化を望んでいないわけではありません。地区ガバナーである皆さまには、向上する力をクラブ会員に与える素晴らしい機会があります。

地区内のクラブ会員と連絡を取り、クラブでの体験はどうか、クラブをよりよくするために何ができるかを尋ねてみてください。また、まだ入会していないけれどロータリー会員になるべき地区のリーダーと話すことを検討してください。その人たちはロータリーのことを知らないのかもしれませんが。あるいは、地元クラブの現在の構造がその人たちに適していない可能性もあります。

心からクラブへの帰属意識を持てずにいる会員がいることにも気づくかもしれません。だからこそ、多様性、公平さ、インクルージョン、そして帰属意識へのコミットメントを広げることが重要です。

奉仕の心と実行力のある人は誰でも、ロータリーに属しています。行動志向の次世代の人たちをオープンな心で迎えていただけることを願っています。たとえ、地元クラブの典型的な会

員とは異なるタイプの人であっても、DEI を受け入れれば、共通の目的のために結束しやすくなります。ともに献身し、力を注ぐことで、ロータリーは最も効果的で時代に即した存在になることができます。

しかし、活動はそこで終わるわけではありません。私たちがクラブについて人びとに伝えなければ、クラブが魅力的であると誰も知ることはありません。事実、この困難の時代に前向きなイメージを広げ、積極的平和を広げるには、ストーリーテラー（語り部）が必要とされます。

平和構築は私の最優先事項の一つであり、この国際協議会は地区ガバナーとなるための準備以上のものです。ロータリーの平和構築プログラムとイニシアチブを支援するための行動喚起のときなのです。

そのようなプログラムの一つに、ロータリー平和フェローシップがあります。これは、平和と開発の専門家が紛争の終結と防止に取り組むのを支援するために、20 年以上前に始まったロータリー財団のプログラムです。

私たちは、世界各地の名門大学にあるロータリー平和センターで学ぶためのフェローシップを提供します。これまでに 1,800 人以上の平和フェローがロータリー平和センターを卒業し、よりよい世界を築くために現在 140 カ国以上で活躍しています。

また、オットー＆フラン・ウォルター財団 (Otto and Fran Walter Foundation) からの 1,550 万ドルのご寄付のおかげで、トルコのイスタンブールにあるバーチェシェヒル大学に設置される平和センターで、もっと多くの地域の平和構築者を引き続き支援できます。

第一期生たちは 2025 年初旬にイスタンブールに到着します。これを記念し、ロータリー会員、ロータリー平和フェロー、積極的平和アクティベーターなどの人たちが、2025 年 2 月に予定されているロータリー会長平和会議に集います。

この会議のテーマは、「分断された世界を癒す」です（もうすぐ発表する年次テーマではありません）。この会議は、ロータリーの平和活動に焦点を当て、ともに学ぶ機会となります。

平和会議についての詳細は、シンガポールで開催される国際大会で伝えられます。現地で皆さまにお会いするのが待ちきれません。

それまでの間、皆さまと地区の会員は、平和の推進のために多くのことを行うことができます。地域社会で平和への希望を広めたいという会員は、地元の公園や遊び場、人びとが集う場所にピースポールを設置できます。私が最も好きな平和構築の手段の一つに、「四つのテスト」があります。すべてのロータリー会員が、単に四つのテストを暗唱するのではなく、それを真に実践していれば、世界はよりよくなるでしょう。

ロータリー会員が平和構築活動を支援する方法はたくさんありますが、今日、覚えておいていただきたいことが一つあります。それは、平和を世界に広げるには、まず自分自身の中に平和を見出さなければならないということです。

思いやりある行動を取ることで、不安や落ち込んだ心を和らげ、既知のどのアプローチよりも社会的なつながりを効果的に促すことができます。私たちは、他者を助けることに喜びを見出しますが、バランスを取るという難題にも直面しています。自分たちを変えつつも、自分たちの真の姿に忠実であり続けなければなりません。

私のテーマの色としてオレンジとスカイブルーを選んだのは、このためです。オレンジは、秋の主な色として、季節の移り変わり、つまり、一つの段階の終わりと別の段階の始まりを表しています。実際、オレンジ色は変化を表す主な色です。

一方、青は、知識と知性、つまり信頼性と忠誠を連想させます。青は、オープンなコミュニケーションへの意欲を与えます。これらの色の組み合わせは、自分自身を変え、世界を変えながら共に前進したいという熱い思いを表しています。

ということで、前置きが長すぎました。2024-25年度のテーマを聞く準備はできていますか？

では、テーマをお教えしますが、その前にある逸話を簡単にご紹介します。

数年前、私はドミニカ共和国で浄水器の設置を手伝っていました。浄水器の片方から汚い水が入り、反対側から透明な水が出てくるのを、二人の少年が見ていました。その水の流れを最初に止めた時のことを、私は決して忘れません。少年の一人が私の袖をつかんで、「もう一度魔法を見せて」と言ったのです。

もちろん、その浄水器が魔法なのではありません。浄水器を輸送し、設置し、受益者の方々と協力してメンテナンスを行うために、私たちは懸命に活動しました。安全な水を簡単に入手できれば自分たちの人生が変わるということを、少年たちは知っていました。私が少しでもその力になれたと知ったことで、私の人生も変わったのです。

このため、私たちの年度のテーマは、「ロータリーのマジック」です。

誤解しないでください。私たちは魔法の杖を振って呪文を唱えるだけで会員を増やしたり、ポリオを根絶したり、世界に平和をもたらしたりするわけではありません。

それは皆さん次第です。プロジェクトを終えるたび、寄付するたび、新会員を迎えるたびに、皆さんはマジック(魔法)を生み出すのです。

皆さまの地域のクラブを突き動かすものが何であれ、「ロータリーのマジック」がそれを促進します。ロータリーファミリーに新会員を加えることで、「ロータリーのマジック」を広げることができます。女性と女兒の力を解き放つことで、「ロータリーのマジック」を解き放つことができます。

す。世界に変化をもたらすための資金を募ることで、「ロータリーのマジック」を前進させることができます。

ロータリー会長、そして地区ガバナーとしての私たちの1年が終わるとき、このマジックが続いていくようにする準備ができている人が大勢いるかどうかは、私たち次第です。

私はロータリーファミリーを愛しています。この会場でその愛を感じることができます。だからこそ、皆さまには地区のすべてのクラブを魅力的にする力があると知っています。

この国際協議会は永遠に続くわけではありませんから、どんなに小さな瞬間も最大限に活用してください。束の間のつながりが生涯の友情につながるかもしれません。学んだシンプルなことが、皆さまのロータリー人生を変えるかもしれません。そのような機会を見逃さないでください。

家に帰ったら、「ロータリーのマジック」を使って世界を変えていきましょう。

ロータリークラブの職業奉仕には、5 つの大きな分野があります。

それぞれ、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕、クラブ奉仕です。職業奉仕は、自分の職業を通じて社会貢献することを目的としています。ロータリークラブの目的の第 2 条に「職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会の奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。」とあります。ロータリークラブは、職業奉仕を通じて、社会に貢献することを目的としています。職業奉仕の一環として、「優良職業人表彰」を行っているクラブもあります。選考基準を定め、メンバーに対し対象者の選考を依頼し、推薦戴いた方々を表彰することが一般的です。以上のように、ロータリークラブの職業奉仕について説明しました。何か他にお答えできることがあれば、お知らせください。

2023 年 12 月吉日

益田ロータリークラブ
会長 田原 裕司 様

国際ロータリー第 2690 地区ガバナー補佐
第 3 グループ 勝部 亮 (松江東 RC)
第 4 グループ 原田 明成 (出雲南 RC)
第 5 グループ 和原 勝博 (江 津 RC)
江津ロータリークラブ
会 長 佐々木一成
IM実行委員長 井上 智道

2023-2024 年度
国際ロータリー第 2690 地区 第 3・第 4・第 5 グループ合同
Intercity Meeting ご臨席のお願い

拝啓 師走の候 貴台におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は国際ロータリー第 2690 地区 第 3・第 4・第 5 グループの活動にご支援を賜り心より御礼申し上げます。
さて、当地区第 3・第 4・第 5 グループ合同 Intercity Meeting を『I Serve に学ぶ「国際奉仕」』をテーマとし、下記の通り開催いたします。ご出席いただきますようご案内申し上げます。

敬具

記

日	時	2024 年 3 月 10 日 (日) 13:00~18:40
		12:15~13:00 受付
		13:00~13:30 開会セレモニー
		13:30~13:40 休憩
		13:40~14:40 【第 1 部 講演】
		演題「輝く瞳のその先に〜」(仮)
		講師 タイ国学生日本語教育環境支援プロジェクト 理事長 RID3360 チェンライ RC パスト会長 原田 義之 氏
		14:40~15:40 【第 2 部 講演】
		演題「米山記念奨学会への思い」(仮)
		講師 ホンザキ株式会社 取締役会長 RID2760 名古屋一名東 RC パスト会長 坂本 精志 氏
		15:40~15:50 休憩
		15:50~16:20 閉会セレモニー
		16:20~16:50 休憩・移動(懇親会場(パレットごうつ)へ)
		16:50~18:40 懇親会
会	場	(会 議) 江津市総合市民センター (ミルキーウェイホール) 江津市江津町 1110-17 TEL: 0855-52-2155 (懇親会) 江津ひと・まちプラザ「パレットごうつ」 江津市江津町 1518-1 TEL: 0855-52-7820
登 録 料		1 人 10,000 円
出 席		★入会 5 年未満の方は、是非ご登録ならびにご参加をお願いいたします。
申込締め切り		2024 年 1 月 22 日(月)
送 付 先		江津ロータリークラブ TEL: 0855-52-2268 FAX: 0855-52-1369 メールアドレス: yokoro-kyomi@gotsucci.or.jp
振 込 先		山陰合同銀行 江津支店 普通預金 4516795 江津ロータリークラブ IM実行委員長 井上 智道 (イノウエ トモミチ)
お 願 い		登録料はお申込と同時に上記口座へお振込みください。 ※なお、勝手ながらお申込後のキャンセルにつきましてはご返金致しかねますので 予めご了承ください。
そ の 他		余剰金が発生した場合「ポリオプラス」へ寄付させていただく事をご了承ください。

以上

2023－2024 インターシティミーティング 会場周辺地図

